



しまね
いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>



あかげ縁20周年

7 2012
月号

お知らせ

平成24年度第2回助成金制度合同説明会

合同開催! 助成金説明会 6つの助成制度が一度でわかる!

地域のためにこんな事業をやりたい!
こんな場所やモノがあればいいのに!
そんな想いを実現する、助成金制度の合同説明会・
個別相談会を開催します!
島根県内の様々な助成制度をまとめて一度に知る
事ができるチャンスです。
個別相談会も開催しますので、具体的な事案を相談
できます。ぜひ、お申込みください。

【日程と会場】

松江 8月 7日(火) 13:00~16:30
島根県職員会館
(松江市内中原町)
定員80名

江津 8月 9日(木) 13:00~16:30
島根県石央地域地場産業振興センター
(江津市嘉久志町)
定員50名

隠岐 8月20日(月) 13:00~16:30
隠岐支庁別館
(隠岐郡隠岐の島町)
定員30名



◆切: 7/31(火) ただし隠岐は 8/15(水)

◆当日のスケジュール(全会場共通)

13:00 ~ 15:30 制度説明
(各助成制度の特徴と採択事例発表など)
15:30 ~ 16:30 個別相談(各団体10分程度)

◆参加対象者

助成制度に興味のある方なら、どなたでも。

◆申し込み方法

地域ポータルサイト「だんだん」または財団HPよりチラシをダウンロードし、裏面のFAX用紙に記入の上、**0852-28-0692**へ送付ください。
お問い合わせは電話 **0852-28-0690** まで。

| 団体名 | 助成事業名 | 対象となる事業 |
|------------|---------------|--|
| ふるさと島根定住財団 | 地域活性化活動支援事業 | 地域の活性化のために団体自らが実施する、継続性、収益性を伴うことが可能な事業。 |
| | 社会貢献活動支援事業 | 地域課題の解決等を目指す公共性・公益性の高い、収益性を伴う事業の組立が困難な事業。 |
| しまね自然と環境財団 | 環境保全活動助成金 | 県内の団体が主体的に行う、自然環境保全などの環境保全活動。 |
| しまね女性センター | 公益信託しまね女性ファンド | 県内の女性が中心となって活動している民間団体やグループが自主的・主体的に企画・実施する活動。 |
| 島根県文化振興財団 | 公益信託しまね文化ファンド | 県民が自ら企画し主体者となって行う、先駆的・模範的・実験的・創造的な文化事業。 |
| 島根県社会福祉協議会 | しまねいきいきファンド事業 | 活力ある地域社会づくりの促進を目的とする、健康・生きがいづくりなどに寄与する事業。 |

| 助成金情報 | |
|---|---|
| チャリティプレート助成金 期 ~8/31 (金) | 障がい者が通う小規模作業所、アクティビティ・センター(自立生活センター、グループホーム)などで、使用目的および緊急性が明確である団体に助成します。 金 1件当たり上限50万円 問 NPO法人日本チャリティプレート協会 Tel:03-3381-4071 URL:http://www.jcpa.net/jcpa/joseikin/index.htm |
| NFD one leaf fund 期 ~8/31 (金) | 里山をはじめとする日本の自然環境及び景観の保全につながる公益的な活動に対して助成します。 金 助成総額 300万円 1件あたり上限80万円 対 1. 植物保護活動 2. 自然保護・環境保全・環境福祉の調査・研究 問 (公社)日本フラワーデザイナー協会 Tel: 03-5420-8741 URL: http://www.nfd.or.jp/nfh09.htm |

| イベント情報 | |
|--|--|
| 自閉症スペクトラム支援のための専門セミナー 日 7/28 (土) 29 (日) 時 9:30~16:00 | 発達障害児支援サークル「のびのび」主催のセミナーを開催します。 場 集合・解散場所 益田市立保健センター 主 発達障害児支援サークル「のびのび」 費 1人 3,500円(2日共 6,000円) Tel:0856-23-5102 E-mail: snobinobi@auone.jp URL:http://nobinobi.big-site.net/form1.html |
| 不登校・引きこもりの未来予想図&「個別相談会」 日 8/11 (土) 時 13:30~15:00 15:30~17:00(個別相談会) | 「不登校・引きこもりの未来予想図」開催後、引き続き「個別相談会」を実施します。 対 不登校・引きこもりを持つ保護者・本人・関係者等 場 益田市市民学習センター 問 NPO法人ユースネットしまね 担当/後藤 Tel:0852-26-1802 E-mail:y-shimane@wine.ocn.ne.jp |

| 募集情報 | |
|---|--|
| 「第6回 湖西美術館 Tシャツアート展」作品募集 期【募集】 ~8/20 (月) 日【開催】 9/15 (土)~23 (日) 於: 荒神谷博物館 | 今年も前回に引き続き、『出雲神話部門』と『一般部門』で募集します。 出雲の歴史や神話を想像させるもの、その他オリジナルの作品なら何でもかまいません。皆さんの自由な、感性あふれる作品をお寄せください。 主 出雲・宍道湖ツーリズムの会(Tシャツ事業部) 共催:NPO法人出雲学研究所(荒神谷博物館) 問 出雲観光協会 斐川支所 Tel:0853-72-5270 E-mail:hikawa.kankoukyoukai@gmail.com または entyan@icv.ne.jp |

※アイコンの説明

日 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 助成対象 **問** 問合せ先

お知らせ

「中山間地域ビジネス創出セミナー IN 雲南・美郷」のご案内

地域資源の活用にて化したリーダー養成塾を開講します!

地域資源や未利用資源を活用したビジネスに関心をお持ちの方、ぜひお越しください。

第1回 地域資源を活用したビジネスの組立て方

・地域資源を売れる商品に変えるには 等

第2回 地域資源活用ビジネスにおける販路開拓

・商品売るための具体的な行動は 等

三刀屋交流センター

第1回:8月22日(水)13:00-17:00

第2回:9月5日(水)13:00-17:00

(定員)20名(共催)雲南市

みさとカレッジ

第1回:8月23日(木)13:00-17:00

第2回:9月6日(木)13:00-17:00

(定員)20名(共催)美郷町

講師 中小企業診断士 渡貫 久氏

【×切】8/10(金)

【参加費】無料

第3回NPO実務者研修 NPO労務管理講座を開催します

昨年のご好評いただきました「労務管理講座」を今年も開催します。

最近、NPO法人にも労基署の立ち入り検査が入るなど、信頼性が試される場面も出てきています。

今回は、ご参加いただきやすいよう、開始時間を夕方**18:30~20:30**に設定いたしました。

〆切は、7月末です。お申込みはお早めに！

● 松江会場 8月7日(火)

松江市民活動センター 202研修室
(スティックビル)

● 浜田会場 8月8日(水)

いわみぶらっと 会議室2

■講師：特定社会保険労務士 村松 文治氏
(当財団専門相談員)

■定員：各会場30名(先着順)

■持ち物：電卓・筆記用具



【お申込方法】

●FAXの場合は、先月号チラシ裏面またはサイトからチラシをダウンロードして裏面の申込書に記入の上FAXしてください。

⇒FAX：0852-28-0692

●Eメールの場合は、必要事項の①希望会場、②お名前、③所属団体名、④電話番号、⑤講座で学びたい事を記入してください。

⇒E-mail：shimane@teiju.or.jp

協働環境醸成講座2012を開催しました 「協働がうまれる・ひろがる地域づくりの ための官民合同ワークショップ」

去る7月2・3日に松江で、「協働がうまれる・ひろがる地域づくりのための官民合同ワークショップ」協働環境醸成講座を開催いたしました。

講師にI I H O E[人と組織と地球のための国際研究所]の川北秀人氏をお迎えして、1日目は「協働を進めるしくみづくり」2日目に「ニーズと当事者を中心に置いた事業計画づくり」を官民合同のワークショップを通して、学びました。

最初に協働をITと関連付けて説明がありました。ITが導入され始めた頃は、当初手間やコストを理由に反対する勢力もあったが今はITなくしては業務がなりたないほどに浸透してきている。それと同様、目先の負担のために、中長期的な協働のしくみづくりを怠らないようにということでした。講座に先立って、島根県及びすべての市町村を対象に行った「NPOとの協働環境に関する調査報告書」(サイトにも公開)が発表され、一層NPOと行政の協働が進むよう促されました。

1日目のワークでは、「協働Q&A集」を作成。2日目は、事業の提案者と資金提供者になって、交互にプレゼンテーションするというケーススタディを行いました。審査する立場になることによって、ニーズに効き目があるかどうかという視点で事業計画を立てることの大切さを学びました。

50名を超える参加者のうち、行政からも33名の出席があり、文字どおり官民合同での講座となりました。



CB/SB

コミュニティビジネス(CB)やソーシャルビジネス(SB)という言葉。ここ数年で、頻繁に目にするようになりました。CB/SBとは、地域住民が主体となって地域の課題をビジネス的手法により解決したり、コミュニティの再生を通じて利益を地域や社会に還元する事業のことをいいます。

“ビジネス”というと非営利活動団体や地域づくり団体にとって、無関係な考えなのでしょうか？ いえ、今後、行政からの補助等が期待できなくなるなど、自主事業を拡大しながら継続的に安定した組織運営が必要のため、NPOにとってもビジネス的手法を取り入れることが求められています。

コラム

「困っている人を支援したい」「自分の能力や技術を社会のために役立てたい」と考えるさまざまな立場の人々が、さまざまな形で、関わる事ができるのがCB/SB。NPOとして、ビジネス的アプローチで社会や地域の課題を解決するというのもありなわけです。

若者が社会起業家となり自分の生き方を見いだす、女性が子育ての経験を生かして新しいアイデアをだす、定年退職した人が得意分野を活かし社会に貢献する。

今後、CB/SBにも関心をもってみませんか？
様々な事例の中に活動の今後に活かせるヒントが隠れているかもしれません。

島根で 頑張る人

自然と地域で子どもを育む

「失敗経験のない、大人がつくりあげた『子どもらしくない子ども』が増えた」と原さんが憂慮する現代。少子化・核家族化などにより子育てを担う母親の負担感は増すばかり。そんな現状を変えねばと、当時保育園のPTA会長をしていた原さんは、園長や保育士と一緒に「斐川子ども応援団」を起し、09年にNPO法人を設立した。

NPO活動の中心に据えている森にあるプレーパークには、遊具はない。自然の中で人との繋がりの中から自ら



出前プレーパーク

遊びを創造し、そこから喜びや学びを得る「遊育」を推進する。

一方で、島根の父親の育児参加を促す「イクメン」の啓発活動も行い、『しまねでイクメンしちやおう!』という小冊子を発行。「いつかカッコいいお父さんのファッションショーも開きたい」と意気込む。

情熱を持ちながらひとつづくりに関わる人が少なくなっている昨今、かつて団体を組織するにあたって苦労した経緯もあり、まず大人自身が変わっていく必要を感じていた。

「大人として次世代の子ども達にどういったまちを残していけるか。」その想いは、ひとつづくり・まちづくりにつながっていく。最近主催した「まちづくりカフェ斐川」では、住み良い斐川のまちの未来予想図を描いた。「地方では、子どもが大きくなって県外に出ていくことが多いため、子育てでは都会よりさらに短い、期間限定のプロジェクトX。危機感を持って、やっていく。やりたいことは山ほどある。」今後は、そのために資金面の強化も図っていく考えだ。(M)



**NPO法人
プレーパークてんとう虫
理事長 原 成実 さん**

1964年生まれ。出雲市斐川町。現在、斐川町地域協議会委員・出雲市ブランド推進員・PTA会長と同時にNPO法人理事長を務め、8月のキャンプに向けて多忙な毎日を送る。

団体の今までの主な活動

2007年7月 斐川町子ども応援団として任意団体発足(会員160人)
2009年7月 NPO法人認証

山を切り開いて極力禁止事項を排除した子どもの遊び場(プレーパーク)を出雲市斐川町につくる。ここを拠点に自然体験や緑化推進事業を行う。毎年「森のアートフェスティバル」開催。出雲地区を中心に、スポーツを愛する少年・少女、お父さん・お母さん向けのSNSも立ち上げた。

スタッフ後記



皆さんは、「くるみん」という言葉をご存じですか。今回CSRセミナーに先駆けて企業の方を対象に行ったアンケートでこの言葉を知りました。少子化対策を図り子育て支援など一定の基準を満たした企業や法人などが厚生労働省によって「くるみん」に認定されると、マーク(右上)を広告や商品に付けることができるようになります。子育てに悩む家族や、しっかりとした家族計画を立てたい家族から注目されています。島根の深刻な少子化問題にも積極的に取り組む法人が増えていくといいな、と思います。(M)

県内団体のCANPANブログ一覧が見られます♪

CANPANがリニューアルして、しまね地域ポータルサイトのトップには認証団体のブログが今までよりたくさん(20件)載るようになりました。さらに、一番下にある[一覧へ]をクリックすると、遡ったものも見られます。(ピックアップブログからは全国の注目ブログも。)他の団体が日々どんな活動をしているか覗いてみませんか。

[H24.6.30現在]

- 県内NPO法人数・・・255 (内 認定NPO法人数・・・1)
- 新設NPO法人数・・・2 (H24.6月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数・・・52
- だんだん認証レベル取得団体数・・・39 (内 レベル2・・・18)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

石見
事務所

〒697-0034
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2 階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp